

◆水防法及び土砂災害防止法の規定により、浸水想定区域内や土砂災害警戒区域内の要配慮者利用施設※(市町村地域防災計画に定められた施設)の管理者等は、①避難確保計画の作成・変更、②市町村への作成報告、③年1回以上の避難訓練の実施、④避難確保計画及び避難訓練実施結果報告書の市町村への提出の3点が義務づけられています。

※要配慮者利用施設とは社会福祉施設、学校、医療施設など、避難時に配慮を要する者が利用する施設です。

◆今年度、まだ避難訓練実施結果報告書を提出していない施設におかれましては、速やかに避難訓練実施結果報告書を、避難確保計画チェックリストと併せて市町村の防災担当課まで御提出ください

※提出先が御不明な場合は、最後のページの県河川課担当者まで御連絡ください。

◆避難訓練実施結果報告書の様式などは以下の県ホームページに掲載しています。

県HP：洪水時における要配慮者利用施設の避難確保計画について

URL：<https://www.pref.kumamoto.jp/soshiki/105/51655.html>

※「熊本県 要配慮者」で検索してください

※スマートフォンやタブレットから、右のQRコードを読み込んでアクセスできます。



◆「避難訓練の実施方法がわからない」、「コロナ禍で避難訓練が実施できない」など、避難訓練でお困りの施設は、次のページを参考にしてください。

◆火災を想定した避難訓練は毎年実施しているが、洪水や土砂災害を想定した避難訓練研修をどのように実施すれば良いかわからない。

⇒ 避難訓練実施時に注意すべきポイントをまとめた避難訓練研修動画をYoutubeに掲載していますので参考にしてください。

※右のQRコードからアクセスしてください。

また、県ホームページ(1ページ目参照)からもアクセスできます。



◆施設入所者と現場に集まっての避難訓練が難しい。

⇒ 全ての訓練を一度に実施する必要はありません。施設の状況に応じて図上訓練や情報伝達訓練などできる訓練から実施し、避難訓練実施結果報告書を提出してください。

特に情報伝達訓練(防災情報の取得方法の確認、管理者への伝達訓練)は少人数かつ短時間で実施可能です(詳細は上記研修動画を参考にしてください)。

◆避難確保計画チェックリストとは??

⇒ 施設で作成された「避難確保計画」の実効性を高めるために国土交通省が作成したチェックリストです。既に避難確保計画を作成された施設におかれましても、避難訓練時に計画をチェックし、避難訓練実施結果報告書と併せて市町村へ提出してください。

※チェックリストは県ホームページ(1ページ目参照)に掲載しています

効果的な対応策：散歩で避難経路を確認！

北海道釧路市 生活介護事業所SAKURA

施設区分 社会福祉施設
利用者人数 10～19人
津波基準水位 1～2m
津波到達時間 30～60分
施設利用者 障害者
避難に要する時間 10分以内

毎日のお散歩で避難ルート歩くことで、日常のなかで避難経路を確認しています！

日常から避難経路に慣れておくことで発災時にも落ち着いて対処することができます。
発災時には「地震だよ」ではなく、「お散歩に行くよ」と声を掛けることでスムーズに避難できています！



施設の管理者



お散歩の中で避難経路確認



お散歩の中で避難経路確認

訓練実施結果報告書（様式例）	
施設名	SAKURA
実施日時	2024年8月22日 12時45分から 13時30分まで
実施場所	当施設●●高校
想定災害	<input type="checkbox"/> 洪水 <input type="checkbox"/> 土砂災害 <input type="checkbox"/> 高潮 <input checked="" type="checkbox"/> 津波 <input checked="" type="checkbox"/> その他の災害（地震）
訓練種類・内容	<input type="checkbox"/> 図上訓練 <input type="checkbox"/> 情報伝達訓練 <input checked="" type="checkbox"/> 避難経路の確認訓練 <input checked="" type="checkbox"/> 立退き避難訓練 <input type="checkbox"/> 垂直避難訓練 <input type="checkbox"/> 持ち出し品の確認訓練 <input type="checkbox"/> その他（ ）
訓練実施責任者	氏名 ●●● <input type="checkbox"/> 避難支援に要した人数 名 <input type="checkbox"/> 避難に要した時間 時間 10分 <input checked="" type="checkbox"/> 避難先や避難経路の安全性
確認事項	その他
訓練によって確認された課題とその改善方法等	工夫 バックになるように、声かけを行いスムーズに避難することができた。
訓練記録作成者	氏名 ●●●

※施設が実際に提出している報告書を基に、加筆し掲載

国土交通省様式の場合の記入例

効果的な対応策：散歩で避難経路を確認！

北海道釧路市 愛国フレンドようちえん

施設区分 学校
利用者人数 50～99人
津波基準水位 1～2m
津波到達時間 30～60分
施設利用者 幼児
避難に要する時間 20分以内

お散歩の中で子供たちが楽しみながら、日常的に避難経路を確認しています！

園児が避難経路に慣れておくことで発災時にもスムーズな避難ができています。
3歳児未満クラスは“お散歩カー”を用いて散歩しています。



施設外観



お散歩カー乗り込み



お散歩の中で避難経路確認

訓練実施結果報告書（学校用）	
施設名	愛国フレンドようちえん
実施日時	2024年1月16日 10時00分から 11時30分まで
実施場所	園内～釧路公立大学
想定災害	<input type="checkbox"/> 洪水 <input type="checkbox"/> 土砂災害 <input type="checkbox"/> 高潮 <input checked="" type="checkbox"/> 津波 <input checked="" type="checkbox"/> その他の災害（地震）
訓練種類・内容	<input checked="" type="checkbox"/> 図上訓練 <input checked="" type="checkbox"/> 情報伝達訓練 <input checked="" type="checkbox"/> 避難経路の確認訓練 <input checked="" type="checkbox"/> 立退き避難訓練 <input checked="" type="checkbox"/> 垂直避難訓練 <input type="checkbox"/> 持ち出し品の確認訓練 <input type="checkbox"/> その他（ ）
訓練実施責任者	氏名 ●●● <input type="checkbox"/> 避難支援に要した人数 名 <input checked="" type="checkbox"/> 避難に要した時間 時間 20分 <input checked="" type="checkbox"/> 避難先や避難経路の安全性
確認事項	その他
訓練によって確認された課題とその改善方法等	工夫 訓練時、靴を履くの手に手取ってしまったため、靴の履き場を確認し、どの履きの靴が確認しておく。
訓練記録作成者	氏名 ●●●

※施設が実際に提出している報告書を基に、加筆し掲載

国土交通省様式の場合の記入例

【参考】要配慮者利用施設において実施する内容①

要配慮者利用施設



市町村



- ①避難確保計画を作成し、避難確保計画チェックリストの各項目に基づき、計画の内容をチェック

※チェックリストは県HPに掲載

- ③市町村の助言・勧告を受けて適宜修正
- ⑤避難訓練の実施（年1回以上）

②・④計画・訓練結果の内容を確認

- ・避難確保計画の内容に関する助言（避難経路、避難開始の判断基準等）
- ・必要に応じた勧告（計画の作成・再作成・修正、設備の整備、訓練の実施等）

留意点

○新たに避難確保計画を作成する場合や変更する場合には、避難確保計画と併せてチェックリストの提出も必要となっています。既に避難確保計画を作成し、市町村へ報告している場合には、避難訓練結果の報告の際に、チェックリストを併せて提出するようご指導お願いします。

○1年に2回（3月と9月）避難確保計画の作成及び避難訓練の実施状況について、フォローアップ調査が行われ、結果は県・市町村毎に公表されます。

【参考】要配慮者利用施設 避難確保計画作成率(洪水)

	対象施設数 (A)	避難確保計画作成 済み施設数 (B)	割合 (B/A)		対象施設数 (A)	避難確保計画作成 済み施設数 (B)	割合 (B/A)
熊本県(全体)	2785	2626	94%	小国町	7	5	71%
熊本市	1170	1086	93%	産山村	0	0	100%
八代市	516	485	94%	高森町	0	0	100%
人吉市	63	63	100%	西原村	1	1	100%
荒尾市	12	12	100%	南阿蘇村	0	0	100%
水俣市	33	33	100%	御船町	28	28	100%
玉名市	105	91	87%	嘉島町	50	50	100%
山鹿市	42	42	100%	益城町	23	23	100%
菊池市	40	39	98%	甲佐町	40	40	100%
宇土市	103	103	100%	山都町	3	3	100%
上天草市	46	46	100%	氷川町	33	33	100%
宇城市	104	104	100%	芦北町	56	56	100%
阿蘇市	38	38	100%	津奈木町	2	2	100%
天草市	144	120	83%	錦町	4	4	100%
合志市	21	21	100%	多良木町	10	10	100%
美里町	3	0	0%	湯前町	0	0	100%
玉東町	5	5	100%	水上村	1	1	100%
南関町	5	5	100%	相良村	8	8	100%
長洲町	14	14	100%	五木村	1	1	100%
和水町	18	18	100%	山江村	2	2	100%
大津町	6	6	100%	球磨村	3	3	100%
菊陽町	13	13	100%	あさぎり町	4	4	100%
南小国町	2	2	100%	苓北町	6	6	100%

避難確保計画作成は、努力義務ではなく義務です。
100%にしなければなりません。

本資料に関するお問い合わせ先



熊本県土木部河川課 担当：黒川

電話番号：096-333-2511

メールアドレス：kurokawa-t@pref.kumamoto.lg.jp